

緑 GO GREEN でいこう

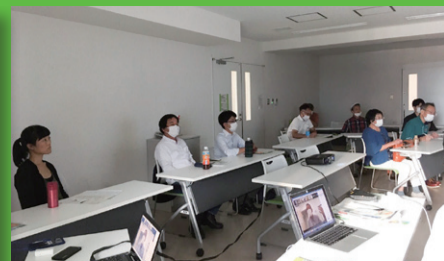
地球ひとつで生きる



6/19 東京都立川市議選で会員の山本ようすけさん前回より大きく獲得票を増やし2期目の当選



6/28 松本なみほ共同代表が脱石炭・脱原発を訴え関西電力株主総会前アクションに参加



8/6 緑の党選挙スクール第2回の東京会場。来年統一自治体選挙に向けて、受講生は全国35人

参院選を振り返る 厳しい結果から出発し、社会の転換へ

結党10年 分かち合いと連帯の社会経済への転換へ

ウクライナでの戦争を機に高まる世界的な軍事対立の激化と軍備増強(日本の「防衛費GDP比2%」は約1兆円、年間予算の1割に相当)、その一方で進む途上国の貧困化や先進国内の格差の拡大、深刻な気候危機の進行。こうした問題に正面から取り組み分かち合いと連帯の社会経済に向けた根本的転換をすすめるための緑の政治勢力が日本でも必要であることを、私たちはあらためて確認します。

緑の党は今年で結党10周年を迎えました。今回の厳しい選挙結果や自らの課題を直視しつつ、これまでの10年を振り返り、緑の政治や社会ビジョンの深化と明確化、組織の強化を図りながら、党内外の仲間や市民と力を合わせ、今後予想される困難な政治状況に全力で立ち向かっていきます。

運営委員会

野党の課題

野党側は、政権与党による「抱き込み」や連合による分断に有効な手立てを打つことができず、市民連合による各野党との政策協定を媒介にした共闘も十分には機能しませんでした。私たちや多くの環境NGOなども求めた気候危機問題への対処も、争点化できませんでした。

また、野党は「岸田インフレ」への批判や「消費税廃止」の主張にとどまり、与党と対峙する明確な対抗軸を設定することができず、魅力的で大胆な社会ビジョンの提示に失敗したと言えます。

すでに政権与党は絶対多数を背景に、原発再稼働や安倍元総理の国葬など、強引な国政運営を進め、改憲日程も現実味を帯びています。野党側の戦略・戦術の建て直しが必要であるだけでなく、私たちも国会内外の仲間とともに各地で連携し、民主主義を守るための行動を強めなければなりません。

第26回参議院選挙は、自民の大勝・立憲の後退、維新の躍進などに象徴される厳しい結果となりました。これで衆参両院ともに改憲勢力が3分の2を占めました。

投票日直前に起きた安倍元首相の銃撃死事件もこの結果に一定の影響を与えたと考えられますが、今回の結果をまず真摯に受け止めなければなりません。

緑の党が推薦した全国比例候補のうち、辻元清美さんと福島みずほさんは当選を果たし、長谷川羽衣子さんは残念ながら及びませんでした。選挙区では推薦・支援した7名のうち、当選は2名にとどまりました。

緑の党の推薦候補や各立憲野党の陣営関係者、それらを支えた全ての皆さんの奮闘に心から敬意を表します。

緑の党が推薦した3名の全国比例候補者 — 選挙の現場から —

福島みずほさん

当選!



緑の党は参院選での社民党との連携を模索した結果、党レベルでは難しいという判断と合わせて、福島みずほさんの推薦を昨年秋に決めました。6年前に続く2回目の推薦です。ジェンダー平等・多様性、平和・憲法、格差・貧困などの一貫した活動への信頼に基づく「国会には福島さんが必要!」の思いが党の枠を超えて広がり、環境NGOの公約チェックで社民党の気候危機政策が最高評価だったことでも応援に力が入りました。超党派の女性パワーに加え、若い人たちからの支持の高まりで福島さんは当選し、社民党の政党要件も維持されました。

漢人あきこ(運営委員、東京都議)

辻元清美さん

当選!



参議院選挙、静岡県では「非立憲民主党自治体議員8人(緑の党5人の議員会員含む)」の呼びかけで辻元清美さん応援団に加わりました。理由は2つ、一つは平和立憲会議(自治体議員立憲ネット名称変更)と連携した超党派国会議員「立憲フォーラム」の事務局長であったということ、もう一つは「リニア中央新幹線南アルプストンネル工事中止」を公約してくれたことです。

リニアに関わる社会運動にとって県内立憲民主党国会議員と連携してくれる参議院議員が必要です。

松谷清(静岡県本部共同代表、静岡市議)

長谷川羽衣子さん

惜敗!



緑の党の会員の長谷川羽衣子さんが、れいわ新選組の比例名簿に登載されて参院選を闘いました。緑の党の強みは、自治体議員と全国の会員・サポーターの組織的なハガキ・電話作戦でした。れいわ新選組は、ネットを通して驚くべき機動力を発揮して、ボランティアが熱い宣伝活動を行いました。長谷川羽衣子さんの候補者としての魅力と「脱原発グリーンニューディール」への信念によって、たった2ヵ月で、生き辛さに苦しむ若者や、気候危機を乗り越えようとする子育て世代などの心をとらえました。緑の党とれいわ新選組の飛躍を期待させる選挙でした。

尾形慶子(共同代表)



市民の歓迎の中、初登庁の岸本新区長

杉並新時代

ミュニシパリズムの挑戦 杉並区長に岸本さとこさんが当選!

私たち緑の党は、区長の公約でもある「気候市民会議」などの実現に向けて全力で取り組みます。気候変動問題、ミュニシパリズム(積極的自治体主義)を掲げる岸本さんの挑戦は、杉並区に限らず全国の自治体や市民を勇気づけ、大きな希望となるでしょう。その動向が注目されています。

大場亮(東京都本部)

6月19日杉並区長選。激戦を制した今回の選挙は、先行して岸本さんを擁立した市民団体と、緑の党を含む7つの政党の推薦で取り組まれた。その中でもほぼ初めて選挙にかかわった女性たちによる、勇気と創意に満ちたユニークな選挙活動が目撃されました。「サポメン(一人街宣)」といわれるアクションは、駅に一人で立ち、ポスターを掲げ声を上げる。このような一人街宣は、杉並区全駅を制覇するに至りました。こうした女性たちの情熱が多くくの区民の共感を生み、結果は187票差という劇的な勝利が待っていたのでした。

7月11日の就任会見で岸本区長は「私に投票しなかった区民、投票に行かなかった6割以上の区民との対話から始めたい」と語りました。また杉並区都市計画審議会(杉並区都市計画マスタープラン)に臨み、気候変動の観点を道路問題他の基軸に置きたい旨を表明されています。



エコロジカルな知恵



社会的公正・正義



参加民主主義



非暴力・平和



持続可能性



多様性の尊重

世界のみどり

緑の党は世界の100以上の国や地域で活動し、グローバル・グリーンズ(GG)というネットワークをつくっています。

5/3—イスラエル当局がラマダン期間中にパレスチナ人のモスクを襲撃したことについて、アジア太平洋緑の党連盟(APGF)が声明により抗議した。

5/21—オーストラリア総選挙では、気候変動政策が注目され、緑の党は、下院1議席から4議席へ、上院は3議席増え非改選と合わせて12議席となった。党首のバンド氏は「史上最高の結果」と称した。



6/10—フランスの議会下院にあたる国民議会の決選投票が行われ、緑の党は23議席を獲得、大躍進した。23人のうち13人が女性。



8/9—世界の先住民族の国際デーを記念してGGウェビナーを開催。



(各声明や訴えの全文、動画はHPに掲載しています)

グローバル・グリーンズ2023大会の日程が決定

新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期されていた、韓国での第5回大会の日程がいに決定!
日程:2023年6/8(木)~11(日)

自治体選挙

5/22	千葉県野田市議選	山崎やすし	新	サ	推薦	残念
	東京都中野区長選	酒井直人	現	非	支援	当選
5/29	新潟県知事選	片桐なおみ	新	非	推薦	残念
6/19	東京都立川市議選	山本ようすけ	現	会	推薦	当選
	東京都杉並区長選	岸本さとこ	新	非	推薦	当選
9/4	兵庫県高砂市議選	井奥まさき	現	会	公認	
9/18	新潟県胎内市議選	佐藤ひろし	元	サ	推薦	
10/30	千葉県匝瑳市議選	内山隼人	現	サ	支援	
11/20	千葉県松戸市議選	増田 薫	現	サ	推薦	

新:新人 現:現職 / サ:サポーター 会:会員 非:非会員

緑の党 <http://greens.gr.jp>
E-Mail greens@greens.gr.jp

〒165-0026
東京都中野区新井2-7-10サンファスト301
TEL 03-5364-9010 FAX 03-3389-0636

会員・サポーター募集しています

カンパにご協力お願いします

城南信用金庫 高円寺支店(店番号036) 普通預金
口座番号:340392 名称:緑の党グリーンズジャパン

郵便口座 ゆうちょ銀行
口座番号:00100-9-262967 名称:緑の党
他金融機関からのお振り込みの場合 当座預金
店名:〇一九(ゼロイチキュー) 口座番号:262967

ニュースレター購読料 1,000円/年

祝
10周年!

世界の緑の党と歩んだ10年

緑の党グリーンズジャパンが結党10周年を迎えるにあたり、グローバル・グリーンズ(以下GG)との歩みをご紹介します。



2012年の
創刊号

世界の緑の人々と出会う

私が42名の日本代表団長として、オーストラリアで開催された第1回GG大会に参加したのは2001年4月のことでした。70か国から約700名が集まり、環境、平和、社会的・経済的公正、草の根民主主義などを共通理念とするGG憲章を採択したこの大会は、世界の緑の人々との刺激的な出会いの場となりました。

2005年4月開催の「アジア太平洋みどりの京都会議」実行委員長を引き受けたのは、この時の感動を多くの人と共有したかったからです。大変な苦労の末、27か国から約100名、国内から約300名の参加を得て、アジア太平洋グリーンズ・ネットワーク(以下APGN)を発足させることができました。

GG大会に毎回参加

2008年5月に88か国から約800名が参加してブラジルで開催された第2回GG大会には、稲村和美さん(現・尼崎市長)を団長として18名が参加。若いメンバー手づ

くりの原発と地震地帯マップは各国の参加者の関心を呼びました。2012年3月には、76か国から約600名が参加してセネガルで開催された第3回GG大会に4名が参加。

2012年7月に緑の党グリーンズジャパンを結党し、翌年7月の参院選全国比例区に挑戦するも議席を得ることはできませんでした。2017年3月、イギリスで開催された第4回GG大会に20名が参加。世界に排他的ポピュリズムや分断が広がる中、多様性を尊重し持続的な変革の担い手としての緑の党の存在意義を改めて確認するリバプール宣言が採択されました。

第5回GG大会2023は韓国で

2023年6月には第5回GGが韓国で開催される予定です。国境を超えてつながりあえるのが緑の政治勢力…あなたもぜひ一緒に来年の韓国大会でそれを体感しましょう!
渡辺さと子(四国ブロック地域代表協議会委員)



グローバルに活動するグリーンズ!

東京

東京都本部運営委員 熊野里砂

共通の問題意識を持って様々な課題に取り組んでいる世界の緑の仲間と交流できることは、緑の党の魅力のひとつ。今年2月のアジア太平洋緑の党連盟女性ネットワーク(APGFWN)のウェビナーで、漢人あきこさんが2021年都議選の経験を共有した。オーストラリア、韓国、インド、レバノンからの参加があり、質疑応答の際にはエールの交換のようなやりとりもあった。通訳を担当し、お互いの学びあい貢献できたことが嬉しい。



ヘッドセットをつけて通訳

ジェンダー平等の実現を目指す「緑の党女性ネットワーク」は現在メンバー30名弱。「性自認・女性」なら誰でも参加できる会議と交流会(党外も可)を交互に隔月でオンライン実施している。



石川

金沢市議 熊野盛夫

イギリスで開催されたグローバル・グリーンズ世界大会に参加したとき、印象的だったのは、戦争という言葉が一切使われなかったこと。最大の環境破壊である「戦争」は言葉すらナンセンス。これが世界の緑の党のスタンダード。日本では戦争への不安が溢れているが、これをなくすためには、対話と交流。金沢市議会では、4年に一度、イルクーツク市議会と交流している。また、イラク戦争以来、市民による活動も続いている。今年も、ウクライナ、ベラルーシでの取材帰りのTBSキャスター金平氏を招き、講演会とピースウォークを開催した。環境と平和のために、これからもコツコツと頑張っていきたい。



ピースウォークかなざわで市内を行進

募集 2023統一自治体選挙に、緑の党公認、推薦等で立候補を!

緑の党グリーンズジャパンでは、緑の党社会ビジョン(緑の党のめざす新しい社会のあり方)および、基本政策に賛同する候補者の皆さんを公認・推薦しています。

第1次×切 2022年10/20(木)

第2次×切 2023年1/20(金)

選挙必勝マニュアル
大好評につき増刷
市民派候補は必読です

●2022増補版セット価格2,000円
A4版64ページ フルカラー



運営委員会より 6~7月に発表した主な声明・談話

●ホームページで内容をご覧くださいませ

6/1	札幌地裁が泊原発の運転差止を命じる—原発政策からのすみやかな撤退を
6/22	第26回参議院選挙にあたって—暮らしと人類の未来を守る政治への転換を!
6/30	生業訴訟最高裁判決を受けて—一国の政治的責任は何人も否定できない—被害者救済と、原発政策からのすみやかな撤退を
7/9	安倍元首相銃撃死の報を受けて—言論の自由こそ平和と民主主義の根幹—
7/12	第26回参議院選挙を受けて
7/21	安倍元首相の「国葬」と弔意の強制こそ「民主主義への挑戦」
7/28	緑の党設立から10年—結党宣言がめざす社会や私たちのあるべき姿の実現をめざして—
7/28	ミャンマー(ビルマ)国軍による民主活動家への死刑執行を強く非難し、日本政府に国軍への支援停止と毅然とした対応を求めます
8/15	戦後77年を迎えて